

教育プラン（Ⅲ）の達成に向けた年次計画

＜秋田県立大曲支援学校＞

	具体的な目標	担当学部・分掌部等		取組及び推進指標				
				2018	2019	2020	2021	2022
教育課程と授業づくり	(1) 個別の指導計画や年間指導計画の目標、評価等の整合性を図るための自立活動部会、教科別指導部会、進路学習部会の効果的な運用	教務部		・ 三部会の年3回実施と発信 ・ 国算音体図などの各教科担当リーダー設置などの組織作り	・ 三部会を活用した授業改善 ・ リーダーを中心とした部会の設置と協議	・ 各部会からの授業づくりの発信		・ 適切な目標設定による年指計画を作成する力量を全職員がもつ。維持するための研修内容の充実と継続。
	(2) 「日々の授業改善協議」における全教員による授業提示と示範授業の提示	研究部 各学部 図書情報部		・ 示範授業の映像化と視聴研究会の充実【推進指標：示範授業2名】	・ 三部会内で授業参観の実施【推進指標：示範授業3名(各学部1名)】	・ 部会との連携による示範授業の拡大(音体図などへ) ・ 長期休業中の模擬授業研修【推進指標：示範授業6名(各学部2名)】	・ 学部内での示範授業提示	・ 国数等の教科指導力の向上と定着 ・ 日常的な授業改善システムの完成
	(3) 新学習指導要領の実施に向けた校内での周知・理解に向けた研修会の実施	教務部 研究部		・ 個別指導計画、年間指導計画作成に向けた演習会 ・ 「特別の教科 道徳」研修会 ・ 外部講師を要請して研修会の実施	・ 地域活性化の観点での教育活動に関する検討会 ・ ワークショップ型研修会の実施	・ 秋山台祭、秋山台カップなど学習活動及び行事に反映 ・ 教科の教育専門監による研修会の実施		→ 学習指導要領改訂の趣旨と特徴を理解し、教育課程の編成及び授業づくりに反映した教育活動の実施(高等部全面実施年)
	(4) キャリア教育の視点による月別目標設定・実施・評価、個別の指導計画及び年間指導計画との整合による新たなキャリア教育プランの提案と実施	教務部		・ キャリア教育全体計画の作成と月別目標の設定・実施 ・ 個別の指導計画と年間指導計画の整合性の確認(年2回) ・ 題材・単元一覧の様式変更の検討			・ 指導記録や単元題材一覧を活用した授業の充実	・ キャリア教育の指導方法の確立。 ・ 的確な目標設定、応じた指導等の指導力向上と定着 ・ 系統性のある学習計画の作成
地域の学習活動の展開	(1) 「大曲の花火」に関連する小・中・高の一貫した学習活動の展開	各学部		(高) 自作花火デザインの考案と実施検討 (中) 作業製品に花火柄のシンボルマーク作成し全製品に反映 ・ 花火をモチーフにした作業製品の開発 (小) ワークショップによる学習活動の選択、単元化	・ セタ花火会、近隣交流校と共同実施 ・ 花火柄製品に特化した展示会、販売会の開催。【推進指標：2回】	・ 【推進指標：3回】	・ 常設販売所の設置	・ 作業製品の品質向上。大曲の花火に一貫した学習活動の発展
	(2) 「大曲の花火」の主催者と協働した企画・運営等への参画	各学部		(高) 花火会場の設営、清掃 花火鑑賞基礎講座の受講	・ 花火について基礎講座開設と説明ボランティアの実施	・ 花火関連イベントの共同企画と開催	・ 花火イベントの単独企画と開催	・ 安定した地域への発信と知名度の定着 ・ 30周年記念で発表
	(3) 地域住民に向けた行事告知、学校紹介の看板設置等による宣伝活動の実施	総務部 各学部		・ PTA活動として実施計画の作成と保護者・職員プロジェクトチームの結成。 ・ 製作物と活動内容の決定。	・ 図面完成と看板等の設置場所の整地等の実施 ・ 看板等の製作		・ 完成と活用開始、調整	・ 創立30周年記念式典で紹介
	(4) FMはなび等の報道機関での本校教育活動の定期的な紹介	中学部		・ 「だいせんよりどり掲示板」などの番組出演による教育活動の紹介		・ スポット・コマーシャルの制作と定期的な更新【推進指標：2回】	・ 【推進指標：3回】	・ 本校の宣伝媒体の確立と知名度向上 【推進指標：4回】
職域開拓と職業教育	(1) 地域事業所と協働した作業学習製品の改良と新製品等の開発や品質向上に向けた校内ブランド化の確立	中学部 高等部 進路指導部		・ 企業との共同製品の開発【推進指標：2製品】 ・ ブランド認定に係る委員会の設立と規程決定	・ 【推進指標：1製品】 ・ 認定委員会による認定開始 ・ アンテナショップの運営【推進指標：1店舗】	・ 【推進指標：1製品】	・ 【推進指標：1製品】 → 【推進指標：2店舗】	・ 【推進指標：計6製品】 ブランド化による製品の品質維持 【推進指標：計3店舗】
	(2) 生徒の作業技能向上を目指した校内検定の実施	中学部 高等部		・ 校内検定委員会の設置と検定案の作成 ・ 地域の技術者による指導	・ 検定の実施と改善			・ 作業技術の維持と向上に向けた指導システムの完成
	(3) 職教教育の充実に向けた年間を通した定期実習の強化	高等部 進路指導部		・ 定期実習先の決定と実施【推進指標：2事業所】	・ 【推進指標：2事業所】	・ *状況を見ながら、ナチュラルスタンスを含め5事業所を確保して実施		・ 中学部、高等部実習体系の完成 → 【推進指標：5事業所】

	具体的な目標	担当学部・分掌部等	取組及び推進指標				
			2018	2019	2020	2021	2022
職域開拓と職業教育	(4)進路学習における生活単元学習、職業科、作業学習の系統性を明確にした「進路学習基本設計（仮称）」の作成と実践	進路指導部各学部	<ul style="list-style-type: none"> 「進路学習基本設計（仮称）」の試案作成（年指計画、題材一覧より各学部の進路学習内容の抜き出し、整理） 保護者職員対象の進路研修会「一般就労に関する研修会」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 本案完成・実践と改訂 小学部の低・中・高別研修、学部P、P研修、ささえる会研修との連動 「～研修会」に一般事業所の参加 	<ul style="list-style-type: none"> 県南4校による「進路学習を考える研修会」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 職業教育フェアでシンポジウムの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 進路学習計画の完成 保護者、職員の進路指導への意識向上 研修会へ保護者8割の参加 一般就労率の増加
センター的機能の発揮	(1)小・中学校等における特別支援教育の課題に関する自校解決力向上に向けた支援の強化	教育専門監地域支援部	<ul style="list-style-type: none"> 特学担任実践研修の増加【推進指標：3学級】 特学新担任研修への実施前の呼びかけ（年度末、新年度） 小・中学校等の校内支援会議への参画 	【推進指標：4学級】	【推進指標：5学級】	【推進指標：6学級】	【推進指標：7学級】
	(2)児童生徒の多様な学び場として小・中・高等学校等との連携強化と発信する特別支援学校の教育の向上	教育専門監地域支援部研究部	<ul style="list-style-type: none"> 出前授業等の障害理解授業の実施【推進指標：3校】 大仙仙北地区高等学校特別支援教育連絡会の開催 	【推進指標：5校】	【推進指標：8校】	【推進指標：10校】	<ul style="list-style-type: none"> 【推進指標：10校】 居住地校交流の増加 高等学校高等学校特別支援隊への要請減少
寄宿舎機能の活用	(1)学校近辺からの自宅通学生を含む、全校児童生徒の活用促進を目指した寄宿舎増加へ向けた取組の推進	寄宿舎各学部	<ul style="list-style-type: none"> 改訂版入舎規定の運用。該当者希望等の確認。自宅通学生の一時的入舎の開始。【推進指標：年度当初からの舎生数の増+3】 ※年度当初26名想定 	<ul style="list-style-type: none"> 他校からの教育相談者や自宅通学生の体験入舎から入前前提の体験プログラムの作成と運用【推進指標：舎生数の増+3】 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣地域の児童生徒の入舎相談・体験の実施【推進指標：舎生数の増+3】 	<ul style="list-style-type: none"> 地域支援部と連携した地域への情報発信【推進指標：舎生数の増+3】 	<ul style="list-style-type: none"> 寄宿舎生の増加 【推進指標：舎生数の増+2】 【年度末寄宿舎生40名】
	(2)学部と連動した健康・衛生、身だしなみ指導の実施	寄宿舎各学部	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行、宿泊学習の事前学習として寄宿舎を活用した身だしなみ指導の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自宅通学生への入浴学習会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 保健体育部と連携した健康・安全勉強会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 寄宿舎の教育活動の理解と学部連携の充実 	